

## 無垢の木

無垢の木には  
温もりがあります。

本物ならではの質感、肌触り。  
時が経つほどに生まれる味、色  
艶。本当素敵なんです。調湿  
作用による快適性も備えていま  
す。（※表面の塗料にもよりますが）

木は生き物です。  
大量生産のできる既製品ではあ  
りません。ひとつひとつがオン  
リーワンなのです。沢山の樹種  
それぞれに木目や杢目、赤身や  
白太、節や斑、様々な特徴があ  
ります。同じ樹種であっても  
育った環境によりちがいが出ま  
す。その為、品質も一定しませ  
ん。

無垢の木と上手に暮らしていく  
為に知っておいて頂きたい特徴  
をご紹介します。是非ご一読頂  
き、ご理解いただけると幸いです。



### 3：割れ反り

室内の湿度（湿気）の状況によっ  
て、木の細胞内の水の具合によっ  
て、木は伸縮し反りが起きます。  
びっくりするくらい割れたり、  
反ったりすることもあります



### 4：反り

フローリングの表面には反り止め  
目的でスリットが入ります。  
テーブルやカウンターには表面に  
反り止めの金物等を施します。そ  
れでも反る事があります。



### 5：ヤニ

松、ヒノキ、ヒバなどで、  
ヤニがでる場合があります



### 8：変色

木は経年によって変色しま  
す。色が濃くなったり薄く  
なったり。

外部のものはシルバークレー  
になりたがり、内部のものは  
比較的濃くなりたがります。  
塗装などのメンテナンスで調  
整が可能です。色の変化を  
楽しむ気持ちをお持ちくださ  
い。



### 12：虫

シロアリやキクイムシなど  
虫による被害を受ける事があ  
ります。



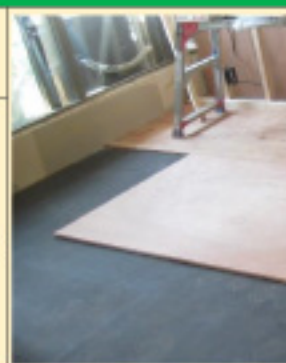
### 13：ひやっ

木は温かみがあるといわれます。  
ですが、冬の朝などは正直ヒヤッ  
と感じます。コンクリートやタイ  
ルに比べたら熱伝導は低いので  
すが、木そのものが温かいわけでは  
ありません。



### 14：マンション床

マンションによっては  
上下階の防音の規定があります。  
その規定のレベルによっては無垢  
フローリングを使う場合、何らか  
の処置を行う必要が出てきます。



### 1：隙間

木材の細胞壁は水分を吸収すると  
膨張し、放出すると収縮します。  
冬は湿度が低いので木は水分を放  
出し収縮します。



### 6：床鳴り

木の収縮や反りによって、  
歩いていると床がきしむ音がする  
ことがあります。  
(右図は妖怪：床鳴)



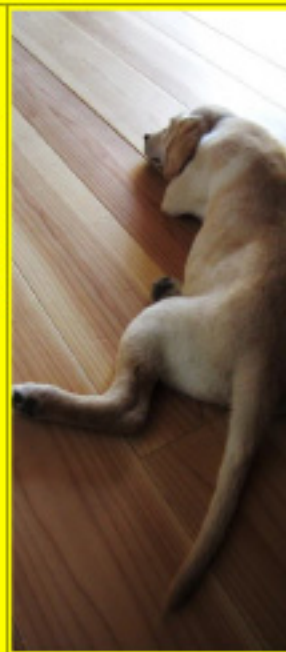
### 10：暖房器具や加湿器

暖房器具や加湿器のそばの木は、  
伸縮や反り、隙間が大きくなりま  
す。  
木の中の細胞壁の水分の吸収と放  
出の量が他と比べて大きくなるか  
らです。ご理解ください。



### それでもやっぱり無垢が好き

無垢の木の問題点を説明して  
きましたが、それでもやっぱり、  
無垢の木は最高です！  
ぜひ、木そのものの層合いを  
楽しんでほしいです。経年の  
変化は経年美化と捉えていた  
だければ幸いです！！



※1～14の「木になる事」がどうしてもダメな方、  
節や木目に過敏な方は、プリント製品や無垢材で  
ない加工品のご選択をお考え下さい。

### 2：傷

スギやヒノキ等の針葉樹は柔らか  
く、硬い木に比べて傷が付きやす  
い樹種です。もちろん硬い樹種で  
も傷は必ずつきます。長い年月で  
摩耗も起こります。



### 7：水に弱い

水を含むと膨張し反りが起こる性  
質もあります。  
シミがつく事もあります。  
室内の木材はなるべく早く水をふ  
き取る事が大事です。



### 11：塗装

塗装によっては数年で塗り直し  
が必要ですし、剥がれてしまうも  
のがあります。着色で色ムラが激  
しくなる木もあります。場所や用途  
によって塗料を選びます。塗装に  
は必ずメンテナンスが必要です。

